

## システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 23 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 池田遼太
指導教員氏名 大久保正勝			
報告書題目 日本経済の成熟と停滞に関する実証研究 (若年層における所得分配意識の実証分析)			
報告書概要 <p>近年の日本において、若年層の所得格差は大きな社会問題の一つとして認識されるようになってきている。若年層の所得格差の主な要因は、雇用環境の悪化によって所得の低いフリーターや無業状態に陥った者が増加したことであると先行研究では考えられている。近年の若年者を取り巻く環境は厳しい。</p> <p>そこで本章では、雇用環境の悪化によって若年層の間で所得格差が広がっているという現状に対して若年者がどのような所得分意識を持っているのか検証を行う。そしてその帰結として、所得格差を緩和するためにはどのような施策が社会的に望まれるのか提言することを目的とする。</p> <p>分析にあたって若年層の意識をある程度代表すると考えられる大学生や大学院生に対してアンケート調査を実施した。その集計結果を基に多項ロジットモデルによる計量分析を行った結果、彼らは所得下位層の所得増加に対しては肯定的であるものの、非正規雇用者の所得増加には否定的であることが分かった。ここから、若年者の所得格差問題に対して、政府は直接的な金銭補填による再分配政策よりも、いかに雇用環境を安定させるかといった間接的な政策に資金を投じた方が望ましいと言える。</p>			
審査日	平成 24 年 1 月 25 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Management Science	倉田 久
副査	筑波大学 准教授	博士(経済学)	大久保 正勝
副査	筑波大学 准教授	Ph.D. in Economics	永易 淳